

平成30年度 事業報告

1 会計監査

4月13日(金)午後3時~5時 都庁第一本庁舎39階北側39階会議室を会場として、常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施(本会事務局長立会い)

2 理事会

5月10日(木)午後3時~5時 都庁第二本庁舎10階215会議室で開催 出席者17名

3 総会・講演会

6月28日(木)午後2時~4時50分 全商会館3階中会議室で開催

・総会 出席者49名

・平成30年度 産業界会員功労者(永年会員)表彰

浅地事務所(2008年5月15日入会)

株式会社竹尾(2008年9月9日入会)

株式会社日本化薬東京(2008年8月28日入会)

・講演会 出席者49名

演題 「情熱!古紙リサイクル授業一紙はゴミじゃない!」

講師 明和製紙原料株式会社代表取締役会長 小六 信和 氏

4 委員会

(1) 企画推進委員会 7月 5日(木) 都庁第一本庁舎39階北側打合せコーナーAで開催

12月27日(木) 都庁第一本庁舎16階特別会議室S4で開催

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月20日(木) 都庁第一本庁舎42階北側 特別会議室Dで開催

(3) 作文選考委員会 5月18日(金) 全体会 都庁第一本庁舎37階 教育委員会室で開催

10月23日(火) 分科会(中学校の部)

都庁第一本庁舎42階北側 特別会議室Dで開催

10月25日(木) 分科会(高等学校・専修学校の部)

都庁第一本庁舎16階 特別会議室S4で開催

5 振興奨励事業

(1) 教育功労者表彰:11月15日(木)午後3時から全商会館3階中会議室において、御下賜金記念産業教育功労者(31名)、中学校技術・家庭科教育功労者(5名)、専修学校産業教育功労者(5名)の表彰式を挙行した。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。

(2) 研究団体助成:産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、総合学科、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(3) 作文コンクール:中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生に対する作文募集を行い、応募総数は313点であった。その中から最優秀賞3名(中学校1名、高校1名、専修学校1名)、優秀賞7名(中学校3名、高校3名、専修学校1名)、佳作36名(中学校18名、高校18名、専修学校0名)計46名の入選者を選定した。

12月13日(木)全商会館3階中会議室において「作文コンクール表彰式」を行い、入選者及び「明日に生きる 第29号 一作文コンクール入選作品集」の表紙デザイン作成者に賞状と賞品を授与した。また、入選者以外の応募者全員及び表紙デザイン応募者全員に記念品を贈呈した。

(4) 優良卒業生選奨:優良卒業生に対し、各学校の校長を通じ、本会会長及び公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰状の交付及び授与を行った。

○東京都産業教育振興会会長表彰

中学校 879名 中等教育学校(前期課程) 10名

高等学校	208名	専修学校	66名	
高専・短大	14名			計 1,177名

○公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰

高等学校及び高等専門学校				計 113名
--------------	--	--	--	--------

- (5) 後援事業：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認している。本年度は8団体、8事業に対して後援名義の使用を承認した。

6 産学交流事業

- (1) 産学懇談会（第1回）を10月16日（火）（午後2時～5時）に二葉栄養専門学校、二葉ファッション・アカデミー、二葉製菓学校を会場として行った。授業参観、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合った。参加者は、会場校理事長・校長・教職員及び高等学校・専修学校の管理職・教職員、企業会員、教育庁指導部・都立学校教育部職員等59名であった。また、懇談会后、JR吉祥寺駅近くで自由参加(30名)による教育懇親会をもった。
- (2) 産学懇談会（第2回）を11月1日（木）（午後2時～5時）に都立第五商業高等学校を会場として行った。ビジネス科の授業、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合った。参加者は、会場校校長・副校長・教職員及び産業界・公立高校・公立中学校・専修学校の管理職等、教育庁指導部・都立学校教育部職員等49名であった。また、懇談会后、JR国立駅近くで自由参加(25名)による教育懇親会をもった。

7 情報連絡事業

- (1) 会報「東京の産業と教育」を年2回、第154号を7月17日に、第155号を12月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (2) 会誌「東京の産業教育」第56号を3月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (3) 生徒作文集「明日に生きる」第29号は入選作品46編を掲載して、3月1日に発行し、入選者及び全会員・関係諸機関に配布した。
- (4) 全国産業教育振興連絡協議会総会及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議が、5月24日（木）に千代田区飯田橋の工業教育会館6階で開催された。本会より会長、副会長、事務局長、学校代表委員が出席した。
- (5) 文部科学省・山口県教育委員会・公益財団法人産業教育振興中央会他主催の第28回全国産業教育フェア山口大会、第60回全国産業教育振興大会(山口大会)が、10月20日(土)～10月21日(日)、山口県山口市内の会場を中心に開催され、本会から会長、事務局長、事務局員及び会員校4校が参加した。
- (6) 東京都産業教育振興会のホームページを月一回更新した。
- (7) 公益財団法人産業教育振興中央会が実施する「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」、「専門高等学校教員の特別研究助成」に本会からの応募はなかった。また、同会主催の「教員海外産業教育事情研修派遣」に本会から1名が参加した。

8 会員の増加運動の推進

今年度末までに産業界会員4、学校会員2（私立高等学校1、公立中学校1）が退会した。また、年間を通じて会員増加運動に取り組み、新たに産業界会員4、学校会員8（専修学校5、公立中学校3）が入会した。